

# 【 2017ユース世界選手権 】

2017年8月8日～8月20日 ジョージア・トビリシ

## 試合結果報告 8 月 8 日 ( 火 )

J P N	VS	ISL(アイスランド)
12	前半	14
12	後半	12
24	合計	26

### 個人得点

名前	前半	後半	7MTC		合計
高光 凌	0	0			0
高野 颯太	0	2			2
末岡 巧美	3	3			6
阿部 奎太	1	3			4
服部 将成	1	0			1
徳田 廉之助	1	2			3
村木 幸輝	1	1			2
山田 翔騎	2	1			3
堀田 陽大	0	0			0
寺島 健太	0	0			0
中村 光	0	0			0
本田 悠也	0	0			0
山本 千尋	0	0			0
川崎 駿	3	0			3
戸井 凱音	0	0			0
					0
					0
					0
合計	12	12	0	0	24

### 戦評

予選リーグ初戦は北欧の強豪アイスランド。出だしから押し込まれ、4連続失点となる不利な展開

5分39秒、早めのタイムアウトで仕切り直した後No.4阿部のシュートで反撃開始

お互いにゴールを取り合う展開になるも、日本は再び3連続失点をゆるし、前半18分、6-12の6点差がつく。ここで日本は突破力のあるNo.25川崎、No.10山田を投入。彼らの力強い突破が功を奏し3連取で息を吹き返すと、相手の退場を機に確実に加点。12-14まで追い上げて前半を終了する。

後半は阿部の得点で13-14とすると、お互いに点を取り合い5分が経過する。ここから日本は一気に加速し、得意の速攻でNo.3末岡、No.4阿部の2連取、さらに、No.10山田、No.2高野、No.7徳田の3連取で後半13分、20-18と試合をひっくり返す。たまたまアイスランドはタイムアウトを請求。試合再開からの10分間7人攻撃をしかける。日本はNo.16GK中村のファインセーブが続き、なんとかしのぐもオフenseでのシュート精度を欠き点が入らない。逆に相手の速攻で3連続失点を浴びる。試合終盤、全員で相手の力強い1対1を体を張って守るも、振り切られて退場者を出してしまう厳しい展開になる。このチャンスを逃さなかったアイスランドが確実に加点し後半28分40秒、22-25と3点リード。日本は残り1分で2点を返すも、1点返され24-26で試合終了。課題はあるもののヨーロッパ勢とも互角に戦える手ごたえを得た。次戦は-host国のジョージア。序盤から激しくディフェンスしてリズムに乗れるかどうかが鍵となる。

報告記入者 :

吉村 晃